

テーマ ピンチを救う言葉

■生涯賃金 2 億円……………

先日、学生時代の友人 A 君と鳴子温泉に行ってきました。久しぶりの再会でしたが、私は体重増加のため「誰か分からなかった」と言われてしまい、年内のダイエットを決意しました。不思議なもので A 君とはこれまで人生の節目に会い、その何気ない一言が私の行動指針になっています。

A 君と仲良く温泉に浸かって思い出したのは、私がサラリーマン時代に独立を決めた時の話です。ふと会社を辞める前に A 君の顔が思い浮かび、率直な意見が聞きたくて会いに行きました。その時 A 君から言われたことは次の通りです。

「サラリーマンの生涯賃金は2億円位。脱サラは目の前の保証された2億円を捨てるようなもの。辞めるからには、それ以上に成功しないとイケないね」。

A 君は私の独立に関して賛成も反対もしていませんでしたが、今思えばこの一言がその後訪れる「ピンチを救う言葉」となりました。

創業当時、あるきっかけで B 社長と知り合いました。年齢が近いせいか、一緒に安いお酒を飲みながら夢を語り合う仲になりました。

私の会社は軌道に乗るまで時間がかかりましたが、B 社長は持ち前の営業センスで大口案件をバンバン獲得し、翌年には売上が3倍以上になりました。

B 社長の生活が派手になったのはそれからです。いきなり外車を購入し、高級マンションに引越しをしました。半面、私は傾いたアパート暮らしで、自転車で必死に駆けずり回っていました。

状況が変わったのは、それから2年後です。大手企業も B 社長の事業に注目し、熾烈な価格競争が始まりました。「B 社長は大丈夫かな」と心配していた矢先、B 社長から「ちょっと相談に乗って欲しい」と電話がありました。

久しぶりに事務所で会った B 社長は、身も心も疲れ果てた様子でした。会うとすぐに1枚の契約書を取り出して「今度大口契約が決まったけれど、仕事を受けるには前金で外注先に支払わないといけない。お金を貸して欲しい」と言われました。

確かに契約書には大手企業との取引内容が記載されています。貧乏時代、二人で一人前の焼き鳥を分け合って食べた B 社長がかわいそうになり、B 社長の希望金額には及びませんでした。当時の生活費3か月分のお金を貸しました。結果として B 社長の会社は倒産し、B 社長は行方知れずとなりました。

今思えば貸した金額はたいしたことはありませんが、「信じていた人に巧妙に嘘をつかれたこと」がとても悲しくて、しばらく落ち込みました。

ただ B 社長から学んだことは「大手企業など信用があるものを振りかざしてお金を引き出すような取引」には十分注意し

ないといけなことです。

その後、もっと大きな金額の案件がありましたが、この時の経験を思い出して契約しなかったために難を逃れました。その時も大企業の名前を語った詐欺でした。今では小さな失敗をさせてくれた B 社長に感謝しています。

■マグロ社長を目指す……………

そんな私もようやく事業が軌道に乗り始めた頃、常に頭の片隅にあったのは A 君から言われた「サラリーマンは生涯賃金2億円」という言葉です。

失敗した B 社長が売上絶好調の時によく口にしていたのが「オレはサラリーマンの3倍のお金をもらっている」でした。

サラリーマンと会社社長では前提条件が異なるため、月収を単純比較することは意味のないことであり、大きな勘違いのもとになります。

オーナー社長は自分で役員報酬を決めることができますが、来年も報酬をもらえる保証はありません。サラリーマンは自分で給料を決めることはできませんが、安定して給料を受け取ることができます。

まさに B 社長の失敗は、同世代のサラリーマンの月収と自分の役員報酬を比較したことによる「慢心」が原因です。

私は A 君の「目の前の2億円を捨てた」という言葉が忘れられず、役員報酬を増やしてもいつも不安でいっぱいでした。そのおかげで B 社長のように役員報酬が増えても高級外車をすぐに買うような贅沢は全く考えませんでした。

「好邪魔多し」の言葉通り、当社も売上絶好調の頃、大口取引先が倒産する「まさかの事態」に遭遇しましたが、地道に内部留保を蓄えていたおかげで取引先に迷惑をかけずに済みました。A 君の言葉に救われた思いがしました。

取引先が倒産した翌年に引越しをして生活水準を落とし、一から出直しましたが、贅沢な生活習慣がないため、いつでも6畳一間の生活ができることが私の強みです。独立してから4回も住所が変わっているのは、それだけ浮き沈みが激しい人生を送ってきた証拠です。

私自身、生活を切り詰めた時ほど「火事場の馬鹿力」の言葉通り、面白いビジネスを生み出すことができるのは不思議なところでは。

経営者は常にハングリーな気持ちを持ち続けないと、成長が止まってしまう存在なのかもしれません。そうした意味では、泳ぎ続けないと死んでしまうマグロに似ています。

経営者にとって日々の不安な気持ちを持ち続けることが、新しいビジネスを生み出す原動力になります。

4月の税務・労務カレンダー

- 4月10日 3月分の源泉徴収税額の納付期限
- 4月30日 3月分の社会保険料、子ども・子育て拠出金の納付期限
- 新入社員の扶養控除等(異動)申告書を提出してもらう。
- 定期昇給などを行う場合は、時間外手当等の計算に注意。